

創立80周年を迎えて 国士館理事長 松島 博

刊行にあたって 国士館大学・国士館短期大学 学長 三浦 信行

第1章 国士館の創立

●大正6年～大正13年（1917～1924）

第1節 私塾国士館

- 1 青年大民団の結成…………… 2
- 2 国士館の開設…………… 4
- 3 国士館の概要…………… 8

第2節 国士館の法人化

- 1 世田谷移転…………… 10
- 2 法人の設置…………… 12
- 3 落成式と開館式…………… 14
- 4 高等部・中等部の開設…………… 16
- 5 大正12年度事業報告…………… 20

第2章 国士館諸学校の制度化

●大正14年～昭和11年（1925～1936）

第1節 中学校の設置

- 1 国士館の事業の拡大…………… 24
- 2 中学校の設置…………… 26
- 3 中学校の組織…………… 30

第2節 商業学校の設置

- 1 商業学校の設置…………… 34
- 2 商業学校の教育課程・生徒…………… 36

第3節 専門学校の設置

- 1 専門学校設置の経緯…………… 40
- 2 専門学校の組織・運営…………… 46
- 3 専門学校の教育課程…………… 48
- 4 学生生活…………… 52
- 5 寮生活…………… 56

第4節 高等拓植学校の設置

- 1 高等拓植学校の設置…………… 58
- 2 高等拓植学校の組織と満蒙科…………… 60
- 3 国士館事業概況…………… 62

第3章

戦時体制下の国士館

●昭和12年～昭和20年（1937～1945）

第1節	専門学校	
	1 専門学校の組織改編	66
	2 学校生活	68
第2節	中学校・商業学校・工業学校	
	1 戦時下の中学校	72
	2 商業学校の改編・工業学校の設置	76
第3節	高等拓殖学校の設置	
	1 高等拓殖学校の概要	78
第4節	総動員体制と学園	
	1 国士館の戦時体制	80
	2 法人の動向	84

第4章

国士館の復興

●昭和20年～昭和26年（1945～1951）

第1節	戦後の復興	
	1 校名の変更	88
第2節	旧制度から新制度へ	
	1 新学制への転換	90

第5章

総合大学としての国士館

●昭和27年～昭和47年（1952～1972）

第1節	法人国士館の再建	
	1 国士館再建趣意書	94
	2 学校法人国士館	96
	3 海外支部	98
第2節	国士館短期大学の設置	
	1 短期大学の設置	100
	2 短期大学の組織・教育課程	104
第3節	国士館大学の創設	
	1 大学の設立	106
	2 体育学部	110
第4節	政経学部一部・政経学部二部の設置	
	1 政経学部一部	114
	2 政経学部二部	118
第5節	工学部の設置	
	1 工学部	122
第6節	法学部・文学部の設置	
	1 法学部	126

	2 文学部	130
第7節	大学院の設置	
	1 政治学・経済学研究科	134
第8節	教養部と鶴川キャンパス	
	1 鶴川キャンパスの開設	136
	2 鶴川キャンパスの拡充	138
第9節	学生生活	
	1 入学試験制度・学費	142
	2 学生の急増と特色ある教育	144
	3 寮・生活・クラブ活動	146
第10節	中学校・高等学校	
	1 学科・組織・教育課程	154
	2 学園生活	156

第6章

国士舘の発展

●昭和48年～平成9年3月（1973～1997）

第1節	学園の近代化	
	1 柴田徳次郎の死去	160
	2 近代化委員会の設置	162
	3 近代化の推進	164
	4 海外支部の縮小整理	166
第2節	学園の改革と将来計画	
	1 学園の民主化	168
	2 諸委員会の活動	170
	3 将来計画の策定と実施	172
第3節	学部・大学院の発展	
	1 学部自治の確立	176
	2 教育の多様化	178
	3 体育学部の移転	182
	4 研究機能の充実	184
	5 大学院の増設	186
第4節	学生生活	
	1 受験者の急増	188
	2 学生への対応	190
	3 クラブ活動・生活・寮	192
第5節	福祉専門学校の設置	
	1 福祉専門学校	202
第6節	中学校・高等学校の進展	
	1 組織の改善	206
	2 校舎の新築と男女共学	208
第7節	同窓会	
	1 同窓会の発足と現状	212

第7章

国士館の現状

●平成9年4月～（1997～）

第1節	将来計画の実行	216
第2節	世田谷キャンパス	218
第3節	鶴川キャンパス	222
第4節	多摩キャンパス	224
第5節	太宰府キャンパス	226
第6節	組織の概要	228

資料編

組織図	232
大学・短期大学入学者数の推移	234
高等学校・中学校入学者数の推移	235
国士館の沿革	236
略年表	238
収録写真図版一覧	249
写真図版提供者・所蔵者一覧	257
主要引用・参考文献一覧	258

あとがき

本書では、法人名および校名としての国士館の用字は、通用されている「館」を用いた。ただし、引用の場合には、資料どおり「館」または「館」を用いた。